

目次

はじめに	1
第1部 地域の将来像	2
第2部 これまでの取組の成果	4
第3部 広域的な交通の現況と課題	7
1章 物流に係る現況	7
1-1 県内貨物輸送量の推移	7
1-2 陸送による貨物流動	8
1-3 海運による貨物流動	11
1-4 空輸による貨物流動	14
1-5 工業団地・産業団地の立地状況	15
1-6 貨物輸送の交通手段割合	18
1-7 貨物自動車の主な利用路線	19
1-8 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の影響	22
2章 人流に係る現況	23
2-1 地域間の流動	23
2-2 広域連携に向けた取組	25
2-3 観光の状況	27
2-4 交通結節点の状況	31
2-5 中山間地域における公共交通機関の状況	34
2-6 人流の交通手段割合	35
2-7 人流の主な利用路線	36
3章 災害に係る現況	37
3-1 災害の激甚化，多頻度化	37
3-2 防災に向けた最近の取組	45
3-3 緊急輸送道路	47
4章 物流に係る課題	48
4-1 低速度区間及び主要渋滞箇所存在	48
4-2 主要な物流拠点への速達性・定時性の確保	49
4-3 産業の成長を支える物流の円滑化	50
4-4 物流業界における労働力不足	54
5章 人流に係る課題	56
5-1 都市間の連携の推進	56
5-2 観光振興の促進	57
5-3 広島空港へのアクセス強化	59
5-4 交通結節点等の利便性向上	60
5-5 住民生活の基盤の確保	61
6章 災害に係る課題	62
6-1 災害時にも機能する道路ネットワークの構築	62
7章 その他主な課題	63
7-1 施設の適切かつ計画的な維持管理及び老朽化対策の実施	63
7-2 AI・IoTなど技術革新を活用した取組の実施	63

7-3	幹線道路における歩行者等の安全安心な空間確保	64
7-4	S I C設置や使いやすい料金等による有料道路の利用促進	64
8	課題解決に向けた方向性	65
8-1	物流の速達性・定時性の強化	65
8-2	人の移動性・周遊性の強化	66
8-3	災害時における道路ネットワークの強化	66
8-4	ICT等の利活用による道路交通サービスの質の向上	67
9	広域道路交通ビジョン	68
第4部	広域道路交通計画	69
1	広域道路ネットワーク計画	69
1-1	基本方針に基づく政策・施策の体系	69
1-2	基本方針Ⅰ 生産性向上のための道路交通ネットワークの構築	71
1-3	基本方針Ⅱ 地域内外の交流や市町間等の連携を支える道路交通ネットワークの構築	75
1-4	基本方針Ⅲ 県土強靱化のための道路交通ネットワークの構築	78
1-5	新たな広域道路ネットワーク	80
2	交通・防災拠点計画	88
2-1	基本方針に基づく政策・施策の体系	88
2-2	公共交通を軸としたまちづくりの推進	88
2-3	交通・防災拠点としての「道の駅」の機能強化	90
3	ICT交通マネジメント計画	93
3-1	基本方針に基づく政策・施策の体系	93
3-2	I C T等を活用した都市部や観光地での渋滞緩和	93
3-3	I C T等を活用したメンテナンス分野のマネジメントの高度化	94
3-4	新たな移動手段等の検討	95
4	広域道路交通計画 体系図	98